

平成25年2月8日

お客様 各位

都千代田区外神田4-9-8

水谷電機工業株式会社

営業本部本部長 水谷

### ヒートシンク「PUシリーズ」のお知らせ

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また平素は弊社製品をご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、永らくご愛顧頂きました PU シリーズにつきまして、表面処理方法を変更致しました製品とさせて頂きたく御連絡申し上げます。

該当品は TO-220 用ヒートシンクとして開発されましたが、一昨年東北震災にて、単品表面処理業者の廃業等々により、単品表面処理製品生産に支障をきたす状況となりました。

お手数をおかけしますが、諸事情ご理解の上、下記期日より変更致しますので、何卒ご了解頂けますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

#### 【記】

(1) 対象品番

PU シリーズ (弊社標準品)

(L25&30 穴位置 19mm ピン長 5mm)

(2) 適応期日

2013年6月1日以降受注品より順次切り替え

(3) 変更点 (別紙参照)

全面黒色アルマイト処理 (ネジ部生地)

↓

切断面、ネジ部生地 その他黒色アルマイト処理

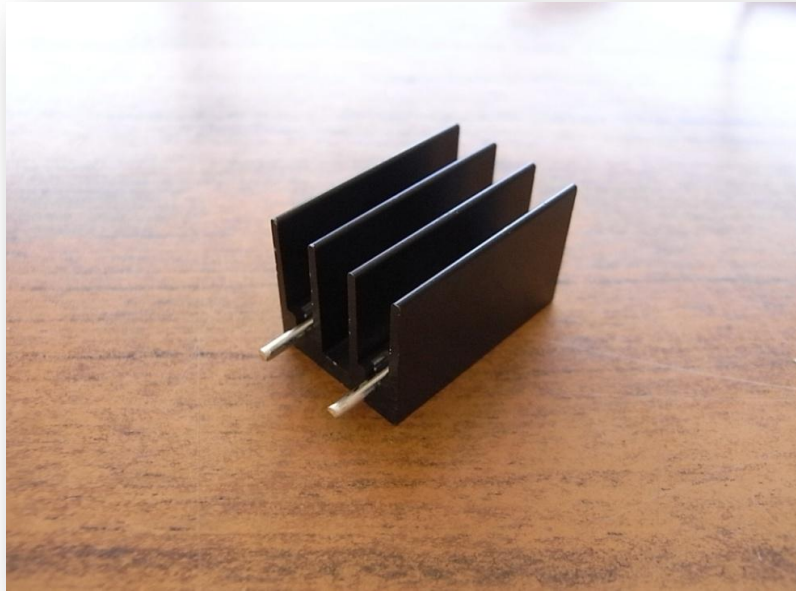
(4) 表面処理による熱性能への影響 (別紙参照)

(5) 受注数量につきまして、6月1日以降は最少出荷数量を袋単位での出荷数量に変更したくご検討願います。

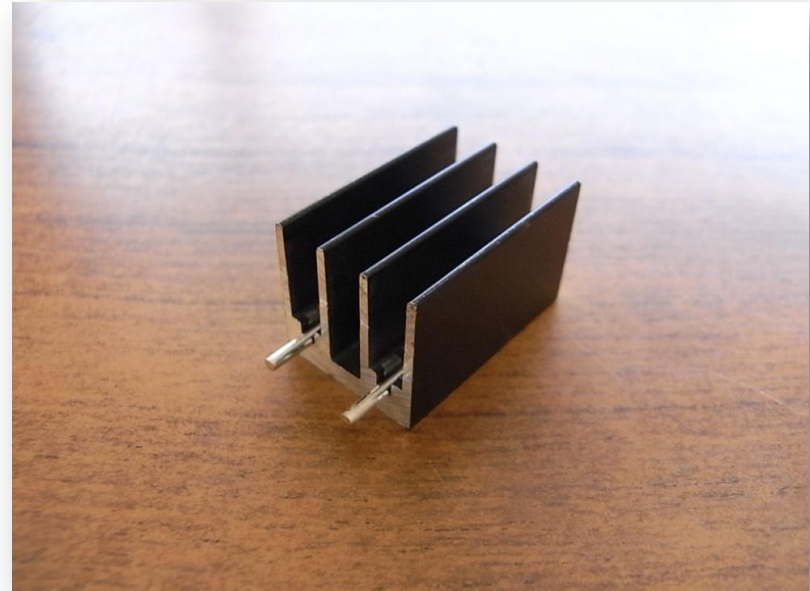
(品種別 袋入数 別紙参照)

以上

切断面-黒AL



切断面-未処理



1. 結論

切断面アルマイト有無による熱特性への影響は無視できる。  
 切断面有無ともに同一の熱特性を示す。

2. 目的

切断面アルマイト有無による放熱特性の影響について 下記に測定結果を示した。

3. 測定条件

熱源: 全面発熱

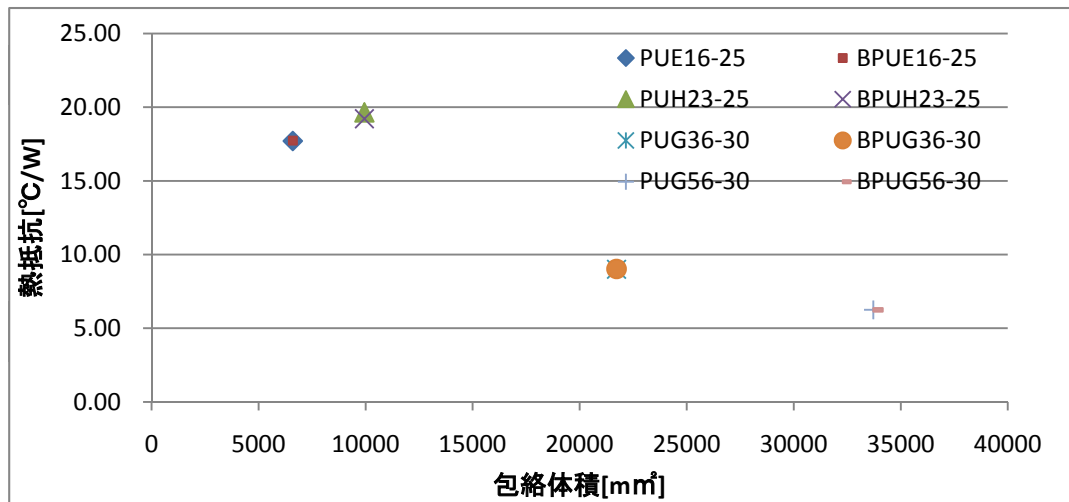
フィン垂直姿勢、熱抵抗は  $\Delta T_c = 60 [^{\circ}C]$  のときの値

4. 結果

表1に測定結果を示した。

表1. 比較測定結果(過去の検討事例)

品名	切断面アルマイト	熱抵抗[ $^{\circ}C/W$ ]	形状
PUE16-25	あり	17.71	巾16.5×L寸25×全高16、ベース2.8t、 フィン1.2t、フィンピッチ5.1、フィン4枚
BPUE16-25	なし	17.74	
PUH23-25	あり	19.65	巾23.4×L寸25×全高17、ベース2.7t、 フィン1.2t、フィンピッチ5.0、フィン6枚
BPUH23-25	なし	19.22	
PUG36-30	あり	9.00	巾36.2×L寸30×全高20、ベース2.5t、 フィン1.2t、フィンピッチ5.0、フィン8枚
BPUG36-30	なし	9.02	
PUG56-30	あり	6.25	巾56.2×L寸30×全高20、ベース2.5t、 フィン1.2t、フィンピッチ5.0、フィン12枚
BPUG56-30	なし	6.25	



各種サイズによる熱抵抗の比較結果より、設断面アルマイト有無による差は確認されなかった。